

# 事業報告

令和6年度

【 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日まで 】

学校法人だいもん学園

開 智 幼 稚 園

## 1. 法人の概要

①名 称：学校法人だいもん学園（昭和50年2月25日法人設立）

②住所等：大阪府交野市森北1丁目9番1号

電話番号 072-892-3488

FAX 072-892-3486

③設置する学校 開智幼稚園 定員 240名

④理事長氏名 田中 克則

理事 6名、監事 2名、評議員 13名

定例理事会年3回開催

⑤教職員状況 教職員 17名（2名非常勤職員含む）

## 2. 事業の概要（令和6年度開智幼稚園）

### ①教育方針

あらゆる保育内容は、子どもを中心に検討し、その基準は、子ども達の成長にとって有益か、子ども達がしあわせを感じるか、人格の形成にとって選択すべきものかを常に考え、実践していく。また、快い刺激を与える保育プログラムによる、知能が発達してゆく過程での飽くなき挑戦と喜び。子ども達が「また明日も来たい」と感じてくれる保育の実践。

### ②学年、定員、実員（内訳）学級数

開智幼稚園

学 年	定 員	認可学級数	実 員	実学級数
3歳児	50名	2クラス	40名	2クラス
4歳児	95名	3クラス	56名	2クラス
5歳児	95名	3クラス	56名	2クラス
合 計	240名	8クラス	152名	6クラス

### ③保育時間

☆月曜日～金曜日 午前9時～午後2時

☆土曜日 休園

☆昼食は、お弁当持参か外部業者の注文給食（選択自由）

### ④保育料及び諸経費

☆保育料 3歳児 月額 25,000円

4・5歳児 月額 24,000円

\*施設等利用費（保育料）25,700円まで給付を受けられるので、保護者負担無。

☆バス通園費 月額 3,500円

☆給食費 1食 280円

☆その他、保護者会費、諸経費などの徴収金無し。

#### ⑤入園時の費用

- ☆入園料 3歳児80,000円、4歳児70,000円、5歳児40,000円
- ☆その他 制服代及びお道具代等 約25,000円

#### ⑥預かり保育

- ☆月曜日から金曜日の午後6時まで実施。
- ☆長期休業中(夏、冬、春休み)の預かり保育を申請により8時～18時まで実施。

#### ⑦行事の実施状況

- 4 月 入園式、進級式、新入園児歓迎会
- 5 月 年長児遠足
- 6 月 保育参観日、尿検査、歯科検診、プール遊び
- 7 月 七夕祭り、夏祭り、年長児お楽しみ会、一学期終業
- 8 月 夏休み、25日から夏季保育二学期始業
- 9 月 入園願書配布、運動会
- 10 月 入園願書受付、入園検定、年中児遠足、芋掘り
- 11 月 みかん狩り、避難訓練、
- 12 月 生活発表会、クリスマス会、入園説明会、終業式、冬休み
- 1 月 始業式
- 2 月 節分
- 3 月 ひなまつり会、保育参観日、内科検診、お別れ会、終了式  
卒園式

\* 毎月月末の水曜日にその月の生まれ月の園児のお誕生日会を実施。

#### ⑧施設関係

- ☆ 新園舎が完成し、交野市森北1-9-1で保育を開始。
- ☆ 各保育室にCO2濃度測定器を設置し、今年度も保育室の換気に気をつけた。
- ☆ 新園舎となり環境破壊的で、園庭の固定遊具や鉄棒とジャングルジムも新しくなり、園児は楽しそうに遊んでいた。
- ☆ 砂場の消毒と手入れを実施。

#### ⑨備品関係

- ☆ 今年度も月刊図書や絵本及び紙芝居を購入し園児の保育に活用した。
- ☆ 保育室のおもちゃや手具を新しく購入した。
- ☆ 預かり保育室の備品も新しく購入した。
- ☆ 職員室の机、椅子も新調した。

#### ⑩今後の計画

- ☆ 令和7年4月1日から認定こども園として、新たにスタートをする。
- ☆ 認定こども園に移行することにより7:30～18:30までの11時間保育を  
実践して行く。

### （ そ の 他 ）

新型コロナウイルスが5類となり、保育活動において規制が緩和されプール遊びや各行事において「密」には気をつけながらではあるが、全ての行事を実施した。そして、年長組は昨年同様に宿泊しないでお楽しみ保育として午後8時30分頃まで幼稚園で楽しく過ごした。また、卒園式は年長組全員で行い、保護者の方の参列においては人数制限しないで、実施した。

コロナウイルス感染症の流行により、子ども達と予防対策に努め、努力をしてきたことにより、幼稚園においての新しい生活様式の大切さを学び、少しずつ定着してきているように思う。

## 3. 財務の概要

### ①財務状況の説明

今年度は年少児の募集が予定数を下回ったため、収入面において減収となったが、7年度においては、10月の園児募集において予定数の応募があり、明るい材料である。支出面においては、教材費を含め光熱費など全てが値上がり、支出経費が膨らんでいる。そして、借入金の返済も始まったので、日々の出納帳をチェックしながら健全な経営に努めていきたい。それと同時に保護者負担が大きくならないように取引先との交渉も慎重に行いたい。

健全な経営基盤は、やはり園児が予定通り集まらないと困難になる。一時しのぎとなる値上げを考えることも必要であるが、保護者の声に耳を傾け、何が今幼稚園に望まれているのか、何が足りないのかを明確にし、次年度以降の園児獲得の糧にしていきたい。